

2024. 6. 1

十八女町の皆さんへ

湯浅恵次

090-7575-1994

### 吉井小学校の「小規模特認校」の説明会を終えて

先日5月15日(水)に市教育委員会による「小規模特認校」の説明会がありました。一言で言うと通学区域に関係なく、市内の、どこからでも吉井小に就学を認める制度です。ただし、他地区からの児童の通学は家族による送迎となります。

小規模特認校を成功させたいという意見は、児童数減少をカバーすべく、加茂谷の特色を生かして、自然体験、野菜作りや稲作作りを体験したり、辰砂など歴史的遺産に触れる学習などを取り入れ魅力ある小学校として、加茂谷以外からの児童を呼び込もうとするものです。これには、吉井小の先生方の協力の下、加茂谷の良さを一つ一つ積み上げて、特色ある魅力ある小学校として児童を呼び込み、児童数を学校全体で50人程度確保して統合をまぬがれ、吉井小が加茂谷地域活性の一躍を担ってほしいという願いがあります。

反対に早く吉井小を休校として、大野小と合併してほしいという意見があります。こちらは、今から5年後の児童数はこのまま、加茂谷の児童だけなら、吉井小全体で30人です。一学年5人で複式学級ということになります。複式学級というのは二学年を一人の先生で一つの教室で指導する学習形態です。これでは、学習が不十分なので多人数の学級で学ばせたいという願いがあります。

おおよそこの二つの意見で現在、加茂谷地区内でいろいろと議論されています。どうか関心を持っていただき、それぞれに意見をもっていただきたいと思います。